

交通安全は家庭から



交通事故

月	件数	死者	傷者
8月	25	0	33
1～8月	273	5	383

日が暮れるのが早くなりました。ドライバーは早めのライト点灯を、歩行者は反射材の着用をお願いします。(大仁警察署交通安全指導員)

問合せ 安全対策課 電話 055 948 1412

罰せられる前に再確認しよう!

守っていますか 自転車のルール③

× 右側通行

道路の左側を通行しなければいけません。



3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金
道路交通法第17条第4項、第18条)

× 一時不停止

「一時停止」の標識のある交差点では、必ず一時停止をして右・左の安全確認をしなければいけません。そして、交差車両等の通行を妨げないようにしなければいけません。



3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金
(道路交通法第43条)

写真の違反行為は、周囲の安全を十分確認した上で、撮影用に行っています。

無事故ドライバーに聞こう!

車間距離は十分に... (市内在住・無事故歴15年の岩田さん/男性)

車を運転していると危険を感じ「ヒヤリ」としたり、「ハッ」としたりする場面に遭遇します。無理な車線変更や信号無視などを目の当たりにすると、事故がよく起きなかつたなと思います。交通事故を起こさないとはいえませんが、事故に巻き込まれないように運転することも大切です。

そこで、事故をもらわない運転の基本は、**車間距離をとること**だと思います。無理な割り込みや車線変更は車間距離に余裕があれば容易に回避できるはずですが、大型車に続いて交差点に進入したら信号が赤であったりするのも車間距離をとっていただければ、停止線で止まることもできます。

事故を回避し、事故の当事者にならないように防衛運転することを心がけています。

1,200人以上の参加者が交通安全を誓いました



平成18年度交通安全県民大会 盛大に開催

九月六日にアクトシティ浜松で交通安全県民大会が開催されました。県内から千二百人以上の人が参加し、全員で交通安全憲章を唱和して、交通安全を誓いました。また、大会では表彰式も行われ、伊豆の国市でも田京区交通安全会や優良交通指導員といった交通安全に寄与された団体・個人が表彰を受けました。

A & J NEWS

アクセスクつらぎ、
葦山時代劇場からの
イベント情報発信!

伊豆の国市音楽祭 2006

第1弾 アクシス合唱祭：会場 アクシスクつらぎ

アクセスクつらぎフォーラム

この合唱祭のために結成された「アクセスクつらぎ混声合唱団」と国立音楽大学女声合唱団アンジェリカによる演奏をお楽しみください。

日時 10月28日(土)
開場 13:00 開演 13:30

チケット好評発売中

入場料 500円(全席自由)

出演 アクシスクつらぎ混声合唱団
国立音楽大学女声合唱団アンジェリカ

アクセスクつらぎ(静岡県東部芸術祭)

日時 10月29日(日) 開場 12:30 開演 13:00
入場料 無料

両日とも未就学児は入場不可

問合せ アクシスクつらぎ 電話 055 948 0225

谷啓とN響の仲間たち

公演間近

特別ゲストに真梨邑ケイさんを迎え、バラエティー豊かなプログラムでお送りします。谷啓さんの「生ガチョーン」講座や独自の解説によるメンバー・楽器紹介も必見。

日時 10月15日(日) 開場 18:00 開演 18:30
会場 アクシスクつらぎ 大ホール(全席指定)
チケット S席3,000円 A席2,000円

チケット好評発売中!

未就学児は入場不可

問合せ アクシスクつらぎ 電話 055 948 0225

あなたのステージVol.44

読み語りグループ・マナ「絵本の語り読み」

いつも小中学校で読み聞かせをしている絵本が大好きなグループです。今回は少年が主人公の物語「ウルスリ」「ピーターと狼」「青い馬の少年」の3作をお届けします。どの作品も冒険あり感動ありの素敵な物語です。家族でお気軽にお越しください。

日時 10月15日(日) 開場 13:30 開演 14:00
会場 葦山時代劇場映像ホール

入場料 無料

問合せ 葦山時代劇場 電話 055 949 8600

新たな地域の魅力と文化創造

伊豆の国市の資源、特に幕末の代官「江川英龍」の治績に着目した「地域文化」を捉え、魅力ある芸術と文化振興のあり方を探るシンポジウムを開催します。

どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。



養老孟司氏

平成十八年度文化庁「文化芸術による創造のまち」支援事業

日時 10月22日(日)
13:00 ~ 17:00

会場 葦山時代劇場大ホール

入場料 無料

定員 500人(当日先着順)

内容

1. 基調講演「地域の魅力となる新たな文化創造」
講師：養老孟司氏(東京大学名誉教授)
2. 文化創造鼎談「江川英龍の治績」
～日本近代化への役割を語る～
江川滉二氏(江川家第41代当主)
宮地正人氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)
望月良和氏(伊豆の国市長)

3. パネルディスカッション

テーマ：地域の魅力を生かした新たな芸術文化創造

コーディネーター：大槻茂氏(広報戦略研究所)
パネラー：養老孟司氏(東京大学名誉教授)、
マルガリータ・ウィンケル氏(オランダライデン大学助教授)、
横田茂氏(横田茂ギャラリー主催)

4. ミニ美術展(会場：映像ホール) 吉田克朗展

問合せ 葦山時代劇場 電話 055 949 8600